



町長室だより

築上町長 新川 久三



読書の秋、スポーツの秋です。「暑さ寒さも彼岸まで」という諺がありますが、凌ぎやすく、活動しやすい季節となりました。

九州北部豪雨被災地への義援金

7月初旬、福岡・大分両県のほぼ全域に大雨特別警報が発令され、本町でも職員が警戒配備につきました。線状降水帯が英彦山の南側に豪雨を降らせ、朝倉市、東峰村、添田町と大分県日田市に多大な被害をもたらしました。

本町は早速、被災自治体の東峰村に30万円、その他の3市町に各10万円ずつ見舞金として送金しました。また、役場本庁、築城支所に義援金箱を設置したところ、8月末までに200万円を超えるご寄附を町民の皆様や各団体から頂きました。被害が甚大で被災者の多い東峰村と朝倉市に、被災者救護費の一部に充てていただくため半額ずつ送金することといたしました。

築城基地で自衛隊と

米軍の訓練始まる

防衛省から通知があり、米軍再編にかかる訓練移転で、三沢飛行場から9月30日にF16戦闘機5機と人員100人が築城基地に来ることになっています。実際の訓練は10月2日から6日までの期間で、築城基地での米軍訓練は平成19年3月5日に第1回目を受け入れてから今回で6回目となります。千歳、三沢、百里、小松、新田原の各基地は、すでに8回から9回受け入れを行っています。

訓練を受け入れることにより、防衛省から米軍再編交付金が10年間の期間で交付され、平成28年度で終了することとなりましたが、関係自治体で組織する訓練移転先6基地関係自治体連絡協議会で再延長を強く要請したところ、「再編関連訓練移転等交付金」が新たに創設され、平成39年3月までの10年間交付されることとなりました。この交付金は、中学生までのお子さんの医療費無料

化、スポーツ・芸能振興基金への積み立て、道路その他の社会資本の整備等に使われます。

第3回議会定例会閉会

9月7日から始まった平成29年第3回築上町議会定例会は、9月22日に全議案可決、認定をいただきました。今議会は、補正予算3件、決算の認定9件、条例の制定と廃止3件、その他3件の議案でした。

松鳳山関一進一退

大相撲秋場所での松鳳山関は、この原稿執筆時7勝6敗で、あと1勝すれば勝ち越しです。最後まであきらめず頑張つて欲しいものです。

11月4日、二所ノ関部屋のおかみさんの高田みづえさんがコマレで講演を行います。松鳳山関もゲストで出演する予定です。有料ですが、多くの方のご来場をお待ちしています。

秋の良い季節、町民の皆様には益々のご活躍をお祈りいたします。



町村の魅力に触れてみませんか？

「第10回ふくおか町村フェア」開催

県内町村自慢の特産品・グルメ・加工品が大集合！ステージでは、町村の伝統芸能等も披露されます。町村の魅力に触れることのできるイベントです。皆さま、ぜひご来場ください。

- 日時 10月14日(土) 10:30~16:30
15日(日) 11:00~16:00
- 場所 県営天神中央公園「ふくおか交流お祭りひろば」

☎ 福岡県町村会 総務課 ☎092 (651) 1121



築上町からもお米や京築ヒノキを使った木工製品、ドレッシング等自慢の品を多数出展予定！！